



# 地域の茶の間紹介 ～あさひの茶の間～

今回は小金台にある「あさひの茶の間」を紹介します。  
あさひの茶の間は、毎月最終月曜日、10:00～15:00にあさひ共同作業所で開催しています。

聴覚障害の方、地域住民の方の交流の場として…  
そして、その中で様々な不安を解消してほしい等様々な願いが込められています。

手話が出来なくても大丈夫！！親切に手話の通訳をしてくださる方、会話のポイントを教えて下さる方がいるのでゆっくりと会話を楽しむことができます。

温かい雰囲気心が「ほっ」と和みますよ。  
是非、足を運んでみてください♪



皆さん、自分の好きなように時間を過ごします。



味のある看板が目印です！！



「地域の茶の間ってどんなところ？」  
「どこでやっているの？」  
「うちの地区でも立ち上げたいけど、何からすればいい？」等、  
地域の茶の間に興味関心のある方は、東区社会福祉協議会まで、お気軽にご連絡ください。



中野山支会 データ  
自治会数:21  
世帯数:4,438

支会活動紹介シリーズ④  
「地域の茶の間」の立ち上げ  
中野山支会  
政令市移行とともに、全市で小学校区を単位とした「ミニミニ協議会」が設立されました。当支会も中野山小学校区を事業範囲として設立され、中野山小学校区「ミニミニ協議会」と密接な協力のもと「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくり」を推進するために活動しています。  
この地域では、シルバードピア石山を拠点とした「石山地区在宅福祉推進委員会」が平成五年から推進している、高齢者福祉事業（友愛訪問・世代交流事業・ふれあい給食事業・地域歳末助け合い交流事業）を支会全体で支援しております。  
また、昨年十二月に立ち上げた「地域の茶の間」のやまは毎月一回地域包括支援センター石山の会議室で、ミニ協議会・民生委員・地域包括支援センター石山の皆様と協力し合って運営しています。立ち上げまでは平坦な道ではありませんでしたが、多くの方の熱意が実を結び、地域の高齢者から大変喜ばれております。  
それに今年「認知症講座」を六月に実施、「やま」の緊急情報キット「配布」を七月から実施しています。

# ボランティア関係のお知らせ

## 木戸地区地域ボランティア講座を開催します!!

今回は、木戸地区を対象に地域に愛着を持ち身近な困りごとを見逃さず、助け合い活動をするボランティアを養成する目的で行います。

<会場> 木戸コミュニティセンター

<内容>

回	日時	内容	講師
1	10/6 (水) 13:30～15:30	・開講式 ・オリエンテーション ・木戸地区の歴史を学ぼう	木戸の歴史を知る会 会長 鈴木和雄氏
2	10/13 (水) 13:30～15:30	・ワークショップⅠ 「安心して暮らせる地域とは？」	東区社会福祉協議会 職員
3	10/20 (水) 13:30～15:30	・講演 ※公開講座です 「個人情報とは地域を救えるか」(仮題)	新潟青陵大学 土橋敏孝 教授
4	11/2 (火) 13:30～15:30	・コミュニケーション実習 「人との優しい接し方」	東区社会福祉協議会 介護事業統括管理者 尾崎昌子
5	11/10 (水) 13:30～15:30	・身近な実践者から学ぶ 「私たちの助け合い活動」	東区内の地域活動実践者 (調整中)
6	11/17 (水) 10:00～15:00	・ワークショップⅡ 「踏み出そう！私たちに出来ること」	東区社会福祉協議会 職員 (并当代500円が必要)

お問い合わせ: 東区社会福祉協議会 東区ボランティアセンター

電話: 272-7721 FAX: 272-1756 e-mail: volunteer-center.e@syakyo-niigatacity.or.jp

## 傾聴ボランティア講座中級編～実践的なスキルを身につけよう～を開催いたしました♪

6月1日(火)・15日(火)・28日(月)と傾聴ボランティア講座を開催しました。  
また、フォローアップ講習会も7月21日(水)・30日(金)に行い、グループ化へ向けて進行中です。

今後はより発展的な講習会の開催と、活動グループの視察などを計画しますので、傾聴ボランティアさんとしての活動をしたい方はお問い合わせください。

講習の様子です。



お問い合わせ: 東区社会福祉協議会 東区ボランティアセンター

電話: 272-7721 FAX: 272-1756 e-mail: volunteer-center.e@syakyo-niigatacity.or.jp

七月二十四日(土)一時  
中地区公民館五階大ホールにて  
東区の中で活動をされているボランティアグループや個人、又ボランティア活動に興味をお持ちの方等を対象として募集したところ、七十五名の参加をいただきました。  
【ボランティア社会の形成に向けて】  
(魅力あるボランティア活動をめざして)  
この演題で、新潟医療福祉大学の丸田秋男教授より、ご講演とフーワのご指導を頂き、講演に際し、故・河合進雄さんの遺言「困っている人のために活動するボランティア」から「住み慣れた地域で心豊かに暮らすために活動するボランティア」へ。ご紹介され、一住民として地域とどのように関わるべきか、又目配り気配りなど、事例をあげてお話をしていたいただきました。



【ボランティアの茶の間】  
開催いたしました。